



RACKSPACE PRIVATE CLOUD POWERED BY VMWARE 製品規約

アイレットとのお客様の契約の他の条項および条件に加えて、本製品規約は、お客様が『Rackspace Private Cloud powered by VMware』サービスを購入した際に適用されるものとします。

1. 定義規定

「クローン」とは、既存の仮想マシンの同一コピーを作成するプロセスを意味します。

「クラスター」とは、仮想システムをホストするハイパーバイザーとして機能するサーバーおよび機器（KDDIが提供し、アイレットおよびRackspaceが管理するもの）を意味します。

「ハンドブック」とは、RPC-VMware サービスハンドブック（現在は次のURLにて参照可能：<https://developer.rackspace.com/docs/rpc-vmware/rpc-vmware-customer-handbook/>）のうち、Rackspaceが更新した該当部分を意味します。ハンドブックの内容は、参照することにより、随時更新された内容が本製品規約と一体になります。

「管理サービス」とは、RPC-VMware環境（vCenter Server、vCenter Cloud Foundations、およびその他のオプションサービスを含む）を管理するための専用のサーバーおよび機器を意味します。

「RPC-VMware」とは、サービス説明書およびハンドブックに記載されている、VMwareソフトウェアコンポーネントの提供および関連するサポート活動を含むRackspace Private Cloud powered by VMwareサービスを意味します。

「RPC-VMware環境」とは、RPC-VMwareでサポートされているお客様構成を意味します。

「サービス開始日」とは、アイレットがお客様にお客様構成への合理的なアクセスを提供する日を意味します。

「仮想マシンスナップショット」とは、特定の時点における仮想マシンの状態、ディスクデータ、および構成のファイルベースのスナップショットを意味します。

「仮想システム」とは、RPC-VMware環境内で提供されたあらゆる仮想マシンおよびインスタンスを意味します。

2. サービス

2.1 一般 お客様の他の製品規約またはアイレットとのお客様の契約に記載されている「仮想化」に関する条項またはそれらのサービスの価格設定は、RPC-VMwareには適用されません。RPC-VMwareは、提供されたVMwareコンポーネントへの直接のアクセスをお客様に提供し、お客様は仮想システムを独自に展開し、そのステータスを管理することができます。アイレットはハンドブックおよび本製品規約に記載されているサポートを提供するものとします。

3. 使用許諾

3.1 ライセンス料 お客様は、使用する仮想サーバーの種類に応じて、各ハイパーバイザーのライセンスを適切に取得する必要があります。お客様は、RPC-VMware環境に必要なライセンスの適切な数および種類を決定すること、並びにお客様構成で使用されるオペレーティング・システム・ライセンスの供給および支払いについて、単独で責任を負います。

RPC-VMware環境のライセンスが不相当であるとアイレットが判断した場合、アイレットは、お客様のアカウントを調整しお客様に代わってライセンスを追加することができ、お客様は、アイレットのその時点での料金レートで追加ライセンス料を支払うことに同意します。

3.2 VMwareライセンス料 お客様は、アイレットを通じて各VMwareソフトウェアコンポーネントのライセンスを適切に取得する必要があります。お客様は、RPC-VMwareがサポートするお客様構成においてお客様が提供するライセンスを使用することはできません。

4. API お客様は、VMware APIを介してRPC-VMwareコンポーネントに直接アクセスできます。パッチやアップデートの適用により、APIが変更されることがあります。お客様は、お客様のRPC-VMware環境に関するAPIおよびパッチの互換性を判断することについて、単独で責任を負い、お客様は、かかるパッチまたはアップデートに関するVMwareのドキュメントを確認し、APIに対する変更がお客様のRPC-VMwareの使用に影響を与えるかどうかを判断しなければなりません。

5. 管理ツールの使用 アイレットは、アイレットが提供していない管理ツールについては、サポートを行いません。お客様が、RPC-VMware環境にアクセスまたはこれを制御するためにアイレットが提供/承認していない管理ツールを使用したことで、RPC-VMware環境の動作やアイレットによる本サービスの提供が害された場合、RPC-VMwareはサポート対象外のサービスとなります。

6. 請求 サービス開始日以降、アイレットは、適用されるライセンス料を含む本サービスの月額継続料金をお客様に請求するものとします。RPC-VMware環境上に配置された仮想システムについて、アイレットからの個別の利用料は発生しません。お客様が本サービスを使用しても、RPC-VMwareに関連して使用されていない仮想サーバーに対するお客様の現行の請求プロセスは変更されません。お客様が他のシステム（サードパーティークラウド等）と組み合わせて本サービスを使用する場合、お客様は、お客様のプロバイダーとの契約に基づく全ての使用料を負担し、また、お客様構成の外での本サービスの利用についてアイレットが一切の責任を負わないことに同意します。

7. VM テンプレート お客様は、新しい仮想マシンを作成するための補完的なテンプレートにアクセスできます。またお客様は、RPC-VMware環境にお客様のテンプレートをアップロードすることも出来ます。アイレットは、これらのテンプレートから作成された仮想マシンのサービス性、信頼性、互換性、およびサポートについて保証しません。

8. メンテナンス アイレットは、RPC-VMware環境を適切に機能させるために、定期的に一定のメンテナンス作業（サポートされているソフトウェアを最新のサポートされているバージョンにアップグレードする等）を行うものとします。これらのメンテナンス作業中、お客様の仮想マシンはその影響を受けませんが、ホストの再起動が必要な場合、管理機能、ユーザーインターフェース、およびAPIへのアクセスが一時的に出来なくなることがあります。お客様構成にハードウェア障害が発生した場合、ハードウェアの修理または交換が完了するまで、アイレットはRPC-VMware サービスの一部または全部を提供できない可能性があり、場合によっては、修理または交換後のシステム復旧時にもパフォーマンスへの影響が続く可能性があります。

9. 追加要件

9.1 構成 お客様は、RPC-VMware環境が、お客様の作業負荷に必要な容量およびパフォーマンスを満たすサイジングおよび構成になっていることを確認する責任があります。この確認事項には、十分な計算、ストレージ、およびネットワークリソースが利用可能であること、並びにお客様の仮想システムおよび基礎となるコンポーネントがVMwareにより設定された最大限度内にあることが含まれます。お客様の容量および性能の要件を満たすために追加のリソース容量、またはお客様構成の変更が必要な場合、お客様はこれをアイレットに通知する責任を負います。VMwareソフトウェアの新しいバージョンが公開されると、リソースの消費量が増加し、追加の物理的または仮想的リソースが必要になる場合があります。お客様は、ハンドブックおよびアイレットがお客様に提供し随時更新されるRPC-VMware製品ドキュメントに従って、RPC-VMwareを使用しなければなりません。

9.2 互換性 お客様は、RPC-VMwareとお客様が購入するその他のサービスとの互換性を確認することについて、責任を負います。アイレットは、サービスの互換性を判断するための支援ができますので、詳細についてはお客様のアイレットアカウントチームにお問い合わせください。

9.3 仮想システム お客様は、仮想システムの作成、削除、監視、およびセキュリティを含む、仮想システムに関する全ての作業について、責任を負います。

9.4 管理権 お客様は、クラスターリソースの管理、および自らが作成した仮想マシンのテンプレートの内容と使用について、責任を負います。お客様は、RPC-VMwareの管理機能を利用して、仮想マシンスナップショットをコピー、削除、および作成することもできます。ストレージ容量を監視し、必要に応じて仮想マシンスナップショットを削除することについては、お客様が単独で責任を負うものとします。リソースを管理する場合、お客様は、個々の仮想システムに割り当てるリソースの量を決定し、使用するリソースを監視することについて、責任を負います。仮想マシンにインストールされたアプリは、クローニング後に機能しないことがあります。クローニングされた全ての仮想マシンの機能をテストすることについては、お客様が単独で責任を負うものとします。お客様によるリソースの割り当て、またはお客様による管理者の変更に起因するパフォーマンスの問題、データ消失、その他の障害またはサービスの中断について、アイレットは責任を負いません。

9.5 バックアップおよび仮想マシンの削除 お客様が購入されるRPC-VMwareには、管理サービスのバックアップにのみ使用される仮想マシン・リカバリー・アプライアンス (VMR) も含まれています。VMRは、クラスター、またはお客様構成上の仮想システムやその他のデータのバックアップとしては機能しません。お客様は、お客様構成の仮想システムおよびデータのバックアップを作成すること、並びにバックアップが適切に機能するかどうかを確認することについて、責任を負います。お客様がバックアップサービスを購入しない限り、アイレットは仮想システムやデータのバックアップを作成しません。お客様は、カスタマーポータルを介して、仮想マシンの削除後に残るファイアウォールを除去し、削除された仮想マシンを交換する前にこれを行わせることについて、責任を負うものとします。

10. 免責事項および開示事項

10.1 重複排除および圧縮率は、使用中のvSANストレージポリシー、VMディスクプロビジョニングタイプ、スペースリザーベーション、ディスクグループのサイズ、各ディスクグループ内のデータの冗長性、および事前圧縮データのタイプ等の要因に一部基づいています。アイレットは、お客様が、自らのvSAN上で重複排除または圧縮を使用した際に、特定の重複排除率または圧縮率を経験することについて、これに反するいかなる表明にもかかわらず、保証しません。

10.2 サポートルーティングのための問題を積極的に分析および特定するというアイレットの能力をより高めるため、RPCVはお客様のログファイルを収集・保存する機能を利用しています。アップロードされるログの内容には、お客様のサーバーのIPアドレスやログイン時間等の情報が含まれていますが、個人情報やいかなるお客様データも含まれてはいません。ログファイルの内容の詳細については、アイレットのアカウントマネージャーにお問い合わせください。

11. マネージド・バックアップ アイレットは、お客様がデータのバックアップサービスを購入した場合に限り、お客様のデータをバックアップするものとします。カスタム・バックアップ・ソリューションが事前に合意されていない限り、バックアップは、共有のマネージド・バックアップ・インフラストラクチャーどおりに定期的に行われ、サービスオーダーに記載されたとおりに保持されます。ソフトウェアのバックアップエージェントを使用しなければ、オープンデータベースファイルはバックアップできません。アイレットは、予定されたバックアップの前に、適切なバックアップエージェントが使用された場合、またはお客様が自らのデータベースをフラットファイルにダンプ出力した場合にのみ、データベースをバックアップするものとします。バックアップはお客様データの snapshots ではなく、数時間かけて作成され、バックアップの品質はお客様データがどのようにまとめられているかによって左右します。お客様は、バックアップされたデータの完全性を定期的に検証することについて、責任を負います。アイレットは、復元手順によって完全に機能するオペレーティングシステムやアプリが提供されるかどうかについて、保証することはできません。特定のデバイスの廃止後も自らのバックアップの保存を続けることをお客様が希望する場合、お客様は、予定されているデバイスの廃止に先立ち、少なくとも72時間前までにアイレットとの間で合意を交わすものとします。紛失または破損したデータの復元以外の目的でのデータベースの複製またはデータの移行は、お客様のマネージド・バックアップ・サービスの一部として含まれてはいませんが、補助的なサービスとして、これを時間単位の料金にて手配することはできます。アイレットがお客様のバックアップサービスのセキュリティまたは信頼性を損なわないことを条件に、お客様は、アイレットがそのバックアップシステムをテストするためにお客様のバックアップデータのコピーを随時使用することについて、同意します。

12. サービス管理エージェント お客様は、本サービスの提供およびセキュリティ上の脆弱性の特定を目的として、アイレットがお客様構成にサービス管理エージェントをインストールすることについて、同意します。本サービスの提供に必要な場合を除き、かかるエージェントは最小限のコンピューティングリソースのみを使用するものとし、アイレットは、かかるエージェントを使用してお客様データを閲覧または取得しないものとします。お客様がアイレットのサービス管理エージェントのいずれかを無効化または妨害した場合、本サービスはサポート対象外のサービスとなります。

13. 仮想化 お客様の注文に仮想サーバーが含まれる場合、この仮想サーバーはサービス開始日からアクティブとなります。サービス開始日以降、お客様はカスタマーポータルを介してお客様の仮想サーバーのアクティブ/非アクティブ状態を管理することについて、責任を負います。アイレットは、お客様の仮想サーバーについて、各請求期間においてお客様の仮想サーバーが「アクティブ」に設定されていた暦日数（終日または一部）に基づいて、お客様に後払いで請求するものとします。お客様の仮想サーバーが「非アクティブ」状態にある間、アイレットは、これについて別段の合意を得ていたとしても、いかなるソフトウェアアップデートもインストールしないものとします。アイレットは、お客様が仮想サーバーを「アクティブ」状態に戻したときに、お客様の仮想サーバーを更新するものとしませんが、この更新が開始されるまでには、最大24時間の遅延が発生する場合があります。

14. 本サービスの停止 アイレットは、以下の場合には責任を負うことなく本サービスを停止することができます：①本契約への違反の疑いに関するアイレットの合理的な調査に、お客様が協力しない場合、②お客様構成に対する攻撃があった場合、またはお客様の同意なく、お客様構成が第三者によってアクセス若しくは操作された場合、③アイレットが法律または規制当局若しくは政府の機関から、お客様の本サービスの停止を要請された場合、④その他、アイレット若しくはその代表者のネットワーク、または他のお客様を保護するために本サービスの停止が必要であるとアイレットが合理的に判断する事情がある場合。アイレットは、本項に基づく停止について、少なくとも12営業時間以内にお客様に対して事前通知をするものとします。ただし、差し迫った重大な運用上、法律上、またはセキュリティ上の危険から保護するために、より短期間にまたは同時に通知して停止することが必要であると、アイレットが合理的な商業判断を下した場合は、この限りではありません。お客様構成が不正アクセスを受けた場合、お客様は、アイレットがお客様構成を使用状態に戻す前に、その脆弱性に対処するものとします。あるいは、お客様の要望に応じて、アイレットが時間単位の料金にてこの作業を行うことも出来ます。

15. Microsoftソフトウェア 本契約の条件に加えて、お客様に提供されたMicrosoft®ソフトウェアの使用には、以下が適用されます：①クライアントまたは再配布可能なソフトウェアについては、<http://www.rackspace.com/information/legal/microsoftlicenseclient.php>において参照可能なMicrosoftのライセンス条項、②ライセンス・モビリティ・プログラムに基づき、Rackspaceクラウド上でMicrosoftソフトウェアを使用する場合については、www.rackspace.com/information/microsoftlicensmobility.phpにおいて参照可能なMicrosoftのライセンス条項、および③ユーザー数の制限等、お客様のサービス説明書に記載されている、お客様によるMicrosoftソフトウェアの使用に関する制限事項。お客様が、Microsoftソフトウェアを含むホストサービスの一部を再販する場合、お客様は、<http://www.rackspace.com/aboutus/legal/microsoftlicense.php>において参照可能なMicrosoftの条項を、お客様の顧客との契約に含めるものとします。

16. ライフサイクル管理 お客様による本サービスの使用は、Rackspaceの拡張ライフサイクル管理条件（現在は<https://www.rackspace.com/information/legal/eolterms>において参照可能）に従うものとし、この条件は、Rackspaceによって更新されることがあります。

17. その他 上記のリンクされた条項の拘束力のない翻訳版は、フッターに記載のURLにおいて参照可能です。明確にするために記すと、お客様とアイレットとの間の契約は英語のみで行われ、全ての点において英語によって統制されます。本契約、サービスオーダー、製品規約、またはその他のアイレットが提供するいかなる文書を翻訳しても、それは何らの効力も有しません。